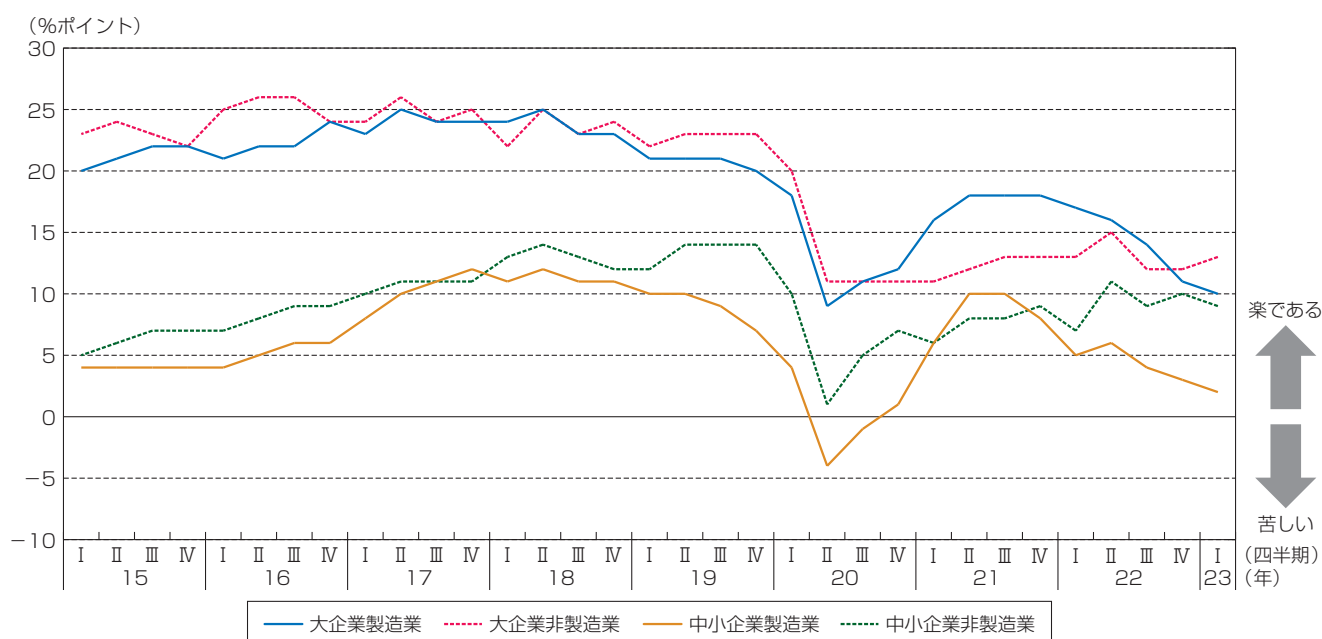


《第4節 資金調達の状況》

企業の資金繰りの動向を把握するため、日本銀行「全国企業短期経済観測調査」の資金繰り判断DIをみると、2020年第2四半期に新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等により、資金繰りが「苦しい」と

判断した企業が増加した。その後、製造業では改善傾向にあったが、2022年第2四半期から大企業製造業、中小企業製造業ともに悪化傾向にある（図140-1）。

図140-1 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」資金繰り判断DI（企業規模別・業種別）

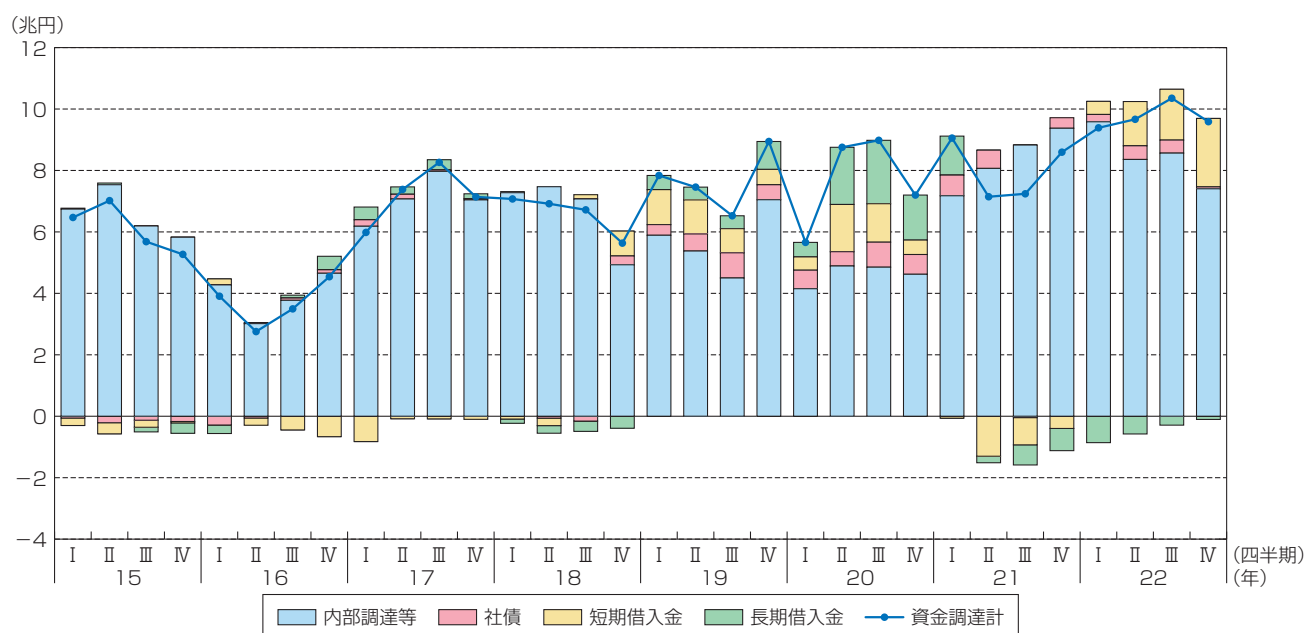


備考：「資金繰り判断DI」は、企業の資金繰りについての判断を示すものであり、楽であると回答した企業の割合から苦しいと回答した企業の割合を引いて算出。
資料：日本銀行「全国企業短期経済観測調査」（2023年4月）

我が国製造業の資金調達額については、2022年第1四半期から短期借入金による資金調達が増加してい

る。2022年第4四半期は、内部調達等の減少により資金調達額が減少している（図140-2）。

図140-2 製造業における資金調達額の推移



資料：財務省「法人企業統計調査」（2023年3月）